

ミュージアムへの冒険をより楽しむための7つのステップ

ビビハドトカダブックをフル活用

STEP1

冒険前 行き先を決める [地図ページ]



地図を広げて、行き先を決めよう。9つのミュージアムが徒歩圏内！日本を代表する文化施設がこれだけ密集しているのは、世界でも珍しく、文化資源の宝庫です。

あいうえの検索 museum-start.jp

冒険の行き先

ウェブサイトで体験型のプログラムなどをチェックしておくにより楽しめます。

STEP2

行き先を知る・想像する [各ミュージアムのガイドページ]



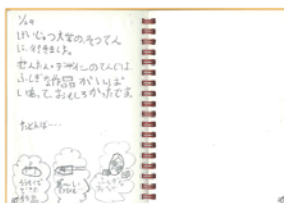
ガイドページには、基本情報の他、マナーや冒険のヒントも掲載。初めてで迷いそうなときは、このページを読むと安心してでかけられます。冒険のヒントを読んで、何がみられるか想像してみよう。

常設展は、中学生以下は入場無料なところが多くてオススメ！「ビビットポイント」も忘れずチェック！

⇒ STEP4で役立ちます

STEP3

冒険中 自分の“気になるもの”を探す・メモ&スケッチ [フリーページ]



ミュージアムには魅力的なものがたくさんあります。こどもが自分のアンテナを使って気になるものを探し出し、それをゆっくり見ることが大切です。気になるものが見つかったら、よく見て、気付いたことや、不思議に思ったことをブックにメモ。スケッチしてもOK。

展示室内では鉛筆を使ってください。

各ミュージアムのマナーを守ろう！

STEP4

帰る前に! 冒険の“あかし”を手に入れる [行き先の表紙ページ]



①オリジナルバッジ

STEP2でチェックしたビビットポイントに行き、表紙ページを見せながら、ひみつの呪文を唱えてください。アーティスト日比野克彦がデザインしたオリジナルバッジがもらえます。(ひみつの呪文は地図に隠れています。)

②無料チラシ

ミュージアムには展示物の画像のついたカラーのチラシなどを配布している場所があります。その日に見た展示会のチラシや、気に入ったチラシをもらっておこう。⇒STEP5にも役立ちます

ブックとウェブサイトの両方づかいで更に充実!

STEP5

冒険後 家に帰って思い出す・冒険の記録をつくる [フリーページ]



「こんな面白いもの、素敵なことを見つけたね」と話しながら、家でもう一度、ミュージアムで出会ったものを思い出してみてください。そしてブックのフリーページに冒険の記録を作ってみてください。ミュージアムの内容に限らず、食べたものや、立ち寄った場所などを加えてもいいかもしれません。

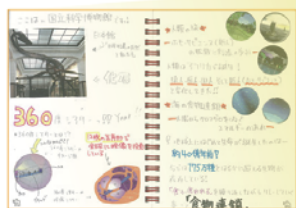
“かく”というアウトプット(表現)を行なうことで、ミュージアムでの体験が自分のものとして定着していきます。

もらってきたチラシを切り抜いて、ペタッと貼ったり、色ペンでカラフルに思い出をかきこんだり。

STEP6

体験をシェアする

[ウェブサイト: ビビハドトカダブックギャラリー]



送り先アドレス:
bibihadotokadabu
@museum-start.info



あいうえの検索 museum-start.jp

ビビハドトカダブック ギャラリー

ウェブサイトの「ビビハドトカダブックギャラリー」には、仲間たちの冒険の記録が集まっています。みんなの冒険の記録を見てみよう。STEP5でつくった冒険の記録を写真に撮って、メールで送ると…ギャラリーに仲間入り!

メールの内容:①氏名②ウェブサイトに掲載可能なニックネーム③学年
メール件名:ビビハドトカダブックギャラリー
✉冒険の記録の写真を添付

STEP7

次の行き先を決める

次の行き先はどこにしよう。
STEP1に戻ってまた地図ページを広げてみよう。



ふたたび
STEP1へ!